

次期伊勢神宮式年遷宮御用材伐採「斧入式」



【10/30 「斧入式」】



【11/5 「御木曳き行事」】

10月30日（月）、伊勢神宮^{しきねんせんくう}次回式年遷宮に使われる御用材の最初の伐採にあたる「斧入式」が伊勢神宮により加子母裏木曾国有林^{さいこう}において斎行されました。

伊勢神宮では20年に一度、社殿を建て替える「式年遷宮」が執り行われます。次回式年遷宮までに大量の御用材を準備する事は非常に困難なため、長い年月をかけて少しずつ用意されます。

「斧入式」は、山での伐採作業の安全祈願と木材を頂くことへの感謝の意味を含めた儀式で、伊勢神宮の神職による神事に引き続き、^{そまびと}杣人（山から木を切ったり運び出したりする人）により【^み三ツ緒伐り】という伝統技法で伐採されました。

将来を担う付知・加子母両中学校の1年生生徒も見学に訪れ、御用材が倒れる瞬間は「お～！！」という歓声を上げ、拍手があがりました。

伐り出された御用材は11月4日（土）に護山神社で「^{ほうげいそうさい}奉迎送祭」が行われ、11月5日（日）には六斎市にて「御木曳き行事」が行われました。付知・加子母の「木やり保存会」のご協力により、多くの市民に参加していただき、御用材をお送りすることが出来ました。

伊勢神宮の御用材は、室町時代より「^{いで こうじ}出の小路」の「^{みそまやま}御杣山」から伐り出しが行われており、この地域の素晴らしい自然が立派な檜を育てている・・・そんな町に住んでいることを誇りに思い、この自然と文化を町民皆で守っていきたいと思いました。



【11/4 「奉迎送祭」】



【11/5 「御木曳き行事」】

秋のリバー・サポーター事業を開催しました



9月30日(土)、NPOつけち主催による「第2回リバー・サポーター事業」が行われました。

この事業はNPOつけちが岐阜県恵那土木事業所から委託を受け、花街道西側河川公園の草刈りを行っています。

今回は約60名の方に参加をいただきました。ありがとうございました。

自然豊かな、清らかな付知川を守る活動にも繋がっています。今後も引き続き行っていきたいと思っています。

どなたでもご参加いただけますので、是非ご協力をよろしくお願いいたします。

開催予告

付知中学生徒との意見交換会

【日時】平成29年12月13日(水)
13:30~15:30(予定)
*受付は13:00~

【場所】付知中学校体育館

【内容】①付知中学校1年生による「みんなで考えるふるさとづくり」をテーマにした発表
②発表をもとに中学生と参加者による「少人数制でのディスカッション」

付知の事を自分たちで調べ毎年、「おっ!!」と思わせてくれる提案を生徒たちがしてくれます。子供たちの考えに触れてみませんか?

◆どなたでもご参加いただけます。皆様のご来場をお待ちしております。
◆当日は防寒対策を各自で行ってご来場いただくようお願い致します。

真心を込めて【絵手紙製作】

11月1日(水)、付知中学校1・2年生の生徒を対象に今年も絵手紙教室が開催されました。フェニックス大学絵手紙講座の皆さんと、絵てがみ同好会の皆さんに指導していただきました。

生徒たちが描いてくれた絵手紙は、付知赤十字奉仕団による「ひとり暮らしの方訪問事業」にて配布されるお弁当に添えられます。生徒たちが一枚一枚、真心を込めて描いてくれた絵手紙は、受け取られる方に生徒たちの気持ちが伝わる素敵な作品に仕上がりました!!



~ご寄付をいただきました~

◆伊藤 嘉彦 様 100,000 円

【H29. 9. 12~H29. 11. 10 受付分】

ありがとうございました。

まちづくり協議会では今後も皆様のご意見を伺いながら、大切な寄付金を有効に活用させて頂きます。ご意見等ありましたら、事務局またはホームページまでお気軽にお寄せください!

